令和元年度 事務事業評価シート

車	務事業名	台東区歴史•文化検定								所				
7						:Æ				管	生涯学習課			
L	行政計画	事業NO.	事業NO. 124 計画事業名 台東区子供歴史·文化検定								事業の開始・終了年度			
	長期総合	[基本目標]	基本目標]活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現								[事業開始] 平成 20 年度			
F	計画体系 	[施 策]	策] 28 文化資源の保存・継承・活用								[終了予定] — 年度			
事	根拠法令等	_	その他 〔法令等名〕 なし											
務事	事業対象		直接の対象 : 区内在住・在学の小学校5・6年生及び中学生 最終的な対象 : 同上											
業 の 	事業目的		「台東区歴史・文化テキスト」を作成・配付し、子供たちに台東区の歴史・文化の伝承を図ると。 また、「台東区子供歴史・文化検定」を実施し、台東区の歴史・文化に関する理解をさらに深め								、郷土を	愛する心を	を育む。	
概	事業内容 [H30年度]	2「台東区 (1)学校	1テキストの配付(対象:区立小学校の小学校5年生、区外から転入してきた小学校5・6年生 2「台東区子供歴史・文化検定」の実施 (1)学校受検(対象:小学校5・6年生及び中学生のうち、実施学年は実施校にて決定、会場: (2)個人受検(対象:区内在住・在学の小学校5・6年生及び中学生、会場:生涯学習センター									検者数:2,		
ļ	委託の有無補助金の有無	一部	要託内容 採点処理、参加者に配付する記念品の作成					成						
			指標の名称			٦٠ ٢٠	R2年度	H28年度	H29年度		НЭ	30年度		
	種別		指標()	り名称		単位	目標値	実績	実績	実績	į	目標値	達成率	
	活動指標	歴史·文化検	歷史·文化検定回数			回	1	1	1		1	1	100.0	
	,633.018.	テキスト配付	数			m m	1,800	1,400	1,720	1,	760	1,400	125.	
	4 B.K.#	受検者数	を検者数			人	2,000	2,003	2,151	2,	280	2,000	114.0	
事	成果指標													
務事						<u> </u>	H28年度			H29年	度	H30年度		
業							1,040			6,494	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
の 実	事務事業コス		人にかかるコスト(人件費など物にかかるコスト(物件費・終						5,334				5,29	
漬	3 323 214—2	1/010	物にかかるコスト(物件費・維 その他のコスト(扶助費・補助					312			5,219 1,276		1,17	
	(単位:千円	J/	その他のコスト(扶助賀・補助)	6.375		12.467		6,73		
ŀ							 金など)	128		80			127	
	財源項目		その他特定財源(国や都の支出					0			0			
	(単位:千円)		一般財源(区負担額)					6,247			12,387		6,60	
				□学校を会場とする「学校受検」については、30年度は小学校15校・中学校7校(白鷗中含む)で実施した。 □学校用受検マニュアルの改善などを実施することで、「学校受検」実施校の増加に取り組んでいく。										
	評		严価	評価の理由										
	必要性 3		3	テキストや検定を通して、台東区の歴史・文化を知ることで、郷土を愛する心を育むきっかけとなっている。										
評価の	効率性	(3	区立小・中学校に協力を得て、申込・受付を行うなど、効率的な事業実施に努めている。										
視点	手段の適切性 3			区立小・中学校を会場とする「学校受検」を実施することにより、多くの児童・生徒が受検することができ、台東区の歴史・文化に対する理解を深めることができる。										
	目的達成度 4			「学校受検」実施校が増加したことにより、受検者数が増加している。										

「学校受検」実施校が増加したことにより、受検者数が増加している。台東区の歴史・文化に対する 理解を深め、郷土を愛する心を育むために、引き続き「学校受検」未実施校に受検勧奨を働きかけ ていく必要がある。

維持

滋善 改善 維持 縮小 廃止・終了